

心理臨床に役立つ「阪大法」を、わかりやすく解説します！

第31回 ロールシャッハ講座

2015年度

- ☆ 講座内容 阪大法スコアの解説・実習および形式・構造解析に基づく解釈理論と実際事例の解釈
Aコース：スコアリングを基礎から学びたい方へ
Bコース：解釈理論を学び、事例解釈を通して実践に役立てたい方へ
Cコース：A・Bの内容をトータルで学びたい方へ
- ☆ 受講対象 臨床心理士・精神科医など医療・教育・福祉などの領域で精神・心理臨床に携わり、守秘義務の課せられている方およびロールシャッハ法の習得を希望される大学院生・学部生
- ☆ 講師 関西ロールシャッハ研究会・運営委員
- ☆ 会期 2015年6月21日(日)より2016年3月6日(日)まで
- ☆ 会場 大阪大学中之島センター 4F 講義室 404 定員 30名

<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/> 〒530-0003 大阪市北区中之島 4-3-53

コース	No.	月	日	曜	時間	講義内容	
A	1	6	21	(日)	10:00~16:30	阪大法スコアについて	
	2	7	5	(日)	10:00~16:30	阪大法スコア例の実習	
	3	7	12	(日)	10:00~16:30	阪大法プロトコルスコアの実習	
C	B	4	9	6	(日)	13:30~16:30	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際①
		5	9	13	(日)	13:30~16:30	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際②
		6	9	27	(日)	13:30~16:30	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際③
		7	10	4	(日)	13:30~16:30	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際④
		8	10	18	(日)	13:30~16:30	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際⑤
		9	11	15	(日)	13:30~16:30	形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際⑥
	B	10	11	29	(日)	13:30~16:30	臨床事例プロトコルの検討①
		11	12	13	(日)	13:30~16:30	臨床事例プロトコルの検討②
		12	1	24	(日)	13:30~16:30	臨床事例プロトコルの検討③
		13	2	7	(日)	13:30~16:30	臨床事例プロトコルの検討④
		14	2	21	(日)	13:30~16:30	臨床事例プロトコルの検討⑤
		15	3	6	(日)	13:30~16:30	臨床事例プロトコルの検討⑥

コース	No.	回数	受講料	大学院生・学部生	申込締切
A	No.1~3	3	¥22,000	¥20,000	6月15日
B	No.4~15	12	¥42,000	¥40,000	8月31日
C	No.1~15	15	¥60,000	¥56,000	6月15日

B・Cコースを修了した方は、さらに発展的な学びを深められる事例検討会(自由クラス)に参加しましょう。

- ☆ テキスト 辻悟・福永知子著『ロールシャッハ・スコアリング—阪大法マニュアル』金子書房
定価(本体)¥3,500+税 ⇒割引価格¥3,000
辻悟著『ロールシャッハ検査法—形式・構造解析に基づく解釈の理論と実際』金子書房
定価(本体)¥6,500+税 ⇒割引価格¥5,600)

- ☆ 希望するコース名(Aコース・Bコース・Cコース)を明記の上、必要事項を記入し、お申込み下さい(郵便・FAX・メール、何れでも結構です)

受付後、1週間ほどで、講義内容と担当講師・会場地図・振込用紙などを郵送します

※〒565-0871 吹田市山田丘2-2 D3 大阪大学大学院医学系研究科 精神医学教室内

関西ロールシャッハ研究会(TEL 06-6879-3056(木曜日のみ))

※FAX 06-6877-7430

※メール fukunaga@psy.med.osaka-u.ac.jp